

無線と出会い

JA1WOB 齊藤

430mhz を自宅からワッチしていると、聞き覚えのコールサインが聞えました。
三鷹市の J A 1 A U C 町田 OM でした。

とは云っても、過去に J A 1 A U C 局とのコンタクトは有りません。

話しは、40 数年前の事になります。

アマ無線に目覚めた高校生の頃に、同級生であり無線仲間の J A 1 S I V のお兄さんが、J A 1 A U C 局だったので。

高校生の頃に、J A 1 S I V の家に遊びに行くと、自作の送信機、受信機、ハイバンドのクリコン、電源など無線機が机に所狭しと沢山並べられていました。

また、自作のステレオ AMP や大きなスピーカーもあり、私にとっては夢の部屋でした。

そして、私も自作の送信機、受信機を作る時に、デザインは J A 1 S I V の無線機を COPY して作りました。

(写真は NET から COPY した J A 1 A U C 局)

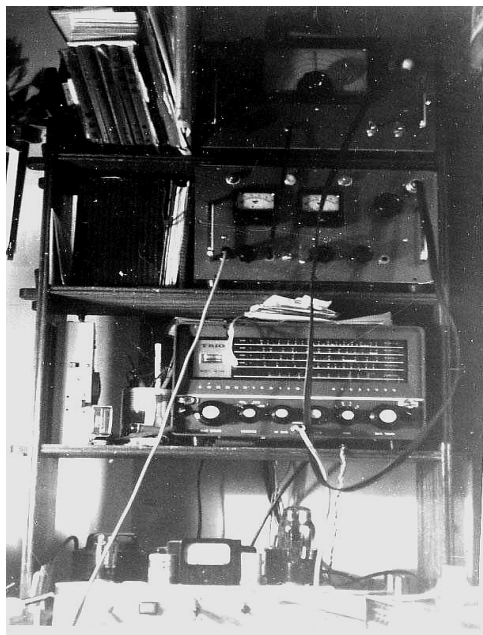


50Hz 送信機の終段管 2 E 2 6 は J A 1 A U C 局の予備を借用して完成しました。
更に、300 オーム給電の 3 エレ八木も借用品で何とか 1966 年 3 月に開局出来ました。
その後のアルバイトで終段管が 6146 に変わり、3 エレ八木が 5 エレ八木に変わる 1 年間お世話になりました。

当時 (1966 年) から昨年 (2010 年) まで、A U C 局の信号を聞く事は有りませんでしたが、忘れられないコールサインでした。

小平の局とのQSOが終わったので、BKを掛けると直ぐに応答がありました。
JA1のコールサインでも、再割り当ての局があるので、町田OMである事は、話方から分かりましたが、「SIV」のお兄さんである事を改めて確認しました。
そして、昔のお礼と、SIVとの懐かしい話をしてファイナルを送りました。

(写真は開局当時のJA1WOB rig)



数日後、会社から帰ると、XYLから「三鷹の町田さんから電話があり電話が欲しい」との云われました。

早速電話をして見ると、JA1AUCの町田OMでした。

JARLへ電話をして、私の電話番号が分かったそうです。

JA1SIV局は高校卒業後何度か、会いましたが、海外赴任が長く40年位は音信不通でした。

町田さんから、SIVとAUCさんのE-MAILアドレスを教えて貰いました。

早速、SIVにE-MAILを送ると直ぐに返事があり、中国で元気になっている様でした。

JA1SIVの局免が切れているので、JA1AUCさんが局免申請の為に、旧コールBOOKを探し出して、無事JA1SIVのコールが復活しました。

その後、何度かAUCさんとQSOや、50.240 ロールコールのチェックインやE-MAIL

のやり取りの中で、50Mhz の AM ロールコールの KEY 局や、JA1RTS 局や故 JA1BSZ 局と知り合いと聞き、世の中狭いなと思いました。

そして、高校時代の無線仲間である、JA1WOC にこの事を有線で話しておく、私が電波実験の下見で移動した時にコールがあり、電波伝搬実験終了後 JA1SIU とラウンド QSO もする事が出来ました。

残念ながら、JA1SIV はまだ帰国して無いので、アイボールはしていませんが、40 年途絶えていたコンタクトが E-MAIL で可能になりました。

近い内に、JA1SIU/JA1SIV/JA1WOB/JA1WOC で、ラウンド QSO が出来るのを楽しみにしています。

10 年位前から、開局当時 OM の方々が QRV されています、50Mhz の E スポで北海道の 2 文字 OM と 40 振りに QSO が出来たり、移動運用時、昔に地域クラブのメンバーからコールがあり昔を思い出して、ラグチューーになったり、高校時代の無線仲間が 240 ロールコールにチェックインして来たりで、楽しい出会いの QSO があります。

50.240 は私が再開局した頃に比べると、QRV する局が少なく寂しくなりました。高齢化に伴いモバイル通勤が少なくなった為なのと思いますが、固定からもアクティブに QRV して欲しいと思います。

FB な出会いがあるかも知れません。

おわり